

## 児童・生徒の声（見学学習、職場体験）



○常設展示の弥生時代のことを、ぼくたちの学校の先ばいのボランティアさんが説明してくれました。

わかりやすく話をしてくれたので、学校で勉強したことを思い出しました。また、家の人と見に来たいです。

（見学学習：小学6年生）

○歴史博物館の見学では、火起こしや本物の土器をさわりました。火起こしは、言われたようにやったけど、なかなか起きませんでした。でも、みんなでこうたいしながらがんばりました。やっと火がついたときは、「やったあ」と思いました。昔の人は火を手に入れることだけでも大変だったんだと思いました。（見学学習：小学6年生）

○発掘や、戦争の遺跡の見学など貴重な体験ができて嬉しかった。発掘では、掘っているときに、千年以上前の土器や皿がたくさん出てきてとても感動しました。職員の皆さんが誇りをもって働いてみえることを学び、私も将来、自分の仕事に誇りがもてるように努力したいです。（職場体験：中学2年生）



○歴史の勉強が苦手な、少しでもその意識を変えようと職場体験に参加した。発掘や、土器洗い、復元などは興味があったが、実際やってみて、とても細かく、大変な作業で緊張した。資料が展示されるまでの仕事の大変さがよくわかった。

（職場体験：高校1年生）

○市内在住（岡崎出身）だが、訪れる機会がなかった。短期間の研修だったが、歴博の多様な事業について体験的に知ることができた。今後、一市民として、関心をもって見学にも訪れてみたい。（県教委研修 異業種体験：高校教員）